

2020年12月9日

東ソー株式会社

【東ソー物流株式会社】

新エチレン輸送船「翔陽」が竣工

東ソーグループの東ソー物流株式会社（本社：山口県周南市）は、新エチレン輸送船「翔陽（しょうよう）」（以下、本船）を2020年12月7日に竣工しました。エチレンは、極めて可燃性、引火性が高く、十分な安全対策を実施する必要があり、既存船舶が老朽化していることから、安全・安定輸送を継続する目的で更新したものです。

本船は、ガス状のエチレンをマイナス103度まで冷却して液体で輸送できる国内でも数少ない特殊な船舶です。また、環境にやさしい設計が採用され、最適な船型及びエコステータ（プロペラ効率を改善させる整流板）や摩擦抵抗低減型塗料などによる推進性能の向上、さらに、トラックコントロール（自動航路維持システム）付の電子海図装置搭載による最適航路が実現されるなど燃料消費量の低減を実現しています。

東ソーグループは、高度化・多様化・広範化する物流ニーズに対応するべく、グローバルサプライチェーンの強化を図るとともに、物流の効率化や環境に優しい物流事業を推進することで、地球温暖化防止等の環境保全にも配慮し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【翔陽の概要】

全長×全幅	96m×15m
総トン数	3,076 トン
載貨重量トン数	2,819.75 トン
輸送能力	1,600 トン



【東ソー物流の概要】

事業内容：運送業、港湾荷役、倉庫業、保険業

資本金：12億円（当社100%出資）

設立：1951年7月

以上